



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月2日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 三栄コーポレーション  
コード番号 8119 URL <https://www.sanyecorp.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水越 雅己  
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 岡崎 克則 TEL 03-3847-3500  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	26,155	△8.9	750	—	816	—	443	—
2023年3月期第3四半期	28,699	18.0	△127	—	△88	—	△172	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,335百万円 (245.6%) 2023年3月期第3四半期 386百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第3四半期	円 銭 185.12	円 銭 182.52
2023年3月期第3四半期	△72.31	—

(注) 2023年3月期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失のため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2024年3月期第3四半期	百万円 20,002	百万円 11,304	% 56.0	円 銭 4,765.82
2023年3月期	19,652	10,197	51.3	4,217.42

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 11,209百万円 2023年3月期 10,082百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 20.00
2024年3月期	—	10.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	△4.3	850	257.0	850	228.4	450	—	191.32

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 当社は2023年7月28日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしましたが、通期連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の取得の影響を考慮しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	2,552,946株	2023年3月期	2,552,946株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	200,836株	2023年3月期	162,265株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	2,397,136株	2023年3月期3Q	2,386,094株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### [内外環境]

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類引き下げ以降、個人消費やインバウンド需要は概ね回復基調を維持しており、雇用や所得環境にも改善が見られるなど、経済活動の正常化が進みました。しかしながら、長期化するウクライナ情勢、原材料・資源価格の上昇、継続する円安基調、これらに端を発した物価上昇に加えて、中東情勢が緊迫化するなど、先行き不透明な状況が継続しました。

#### [主要施策]

新型コロナウイルスの分類引き下げ以降、経済活動の正常化が進んでいますが、当社グループでは、こうした環境変化に対応し、新たな成長フェーズを確固たるものとするための施策として、2023年度を起点とする3カ年の中期経営戦略『SANYEI 2025』を策定し、そこで掲げた目標の達成に向けて、事業改革の強化、見直しの徹底に鋭意取り組んでいます。

中期経営戦略『SANYEI 2025』では、「グループ事業構造、事業ポートフォリオの見直し」「スピード感のある新規取組みの促進」「ワークライフバランス」「ガバナンスの強化」を重点施策として掲げ、最終年度の2025年度までに売上高500億円、経常利益20億円（経常利益率4%）の達成を数値目標としています。また、こうした成長戦略を支える成長ドライバーとして、次の3つを挙げています。

- ① 海外取引の拡大
- ② EC事業の強化
- ③ 「健康と環境」に則ったサステナブルビジネスの追求

#### [連結業績]

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比8.9%減少の261億5千5百万円となりました。外食・旅行など好調なサービス消費やインバウンド需要の回復を背景に、主に外出・トラベル関連商材の需要増を受けた服飾雑貨事業セグメントの売り上げが前年同期比伸長しました。一方で、巣ごもり需要の大幅な縮小や、欧州景気低迷を主因とした海外拠点での減収を背景に、家具家庭用品事業セグメントの売り上げが前年同期比大きく減少しました。

利益面につきましては、売上高は減少したものの、引き続き収益力の改善に注力した結果、売上総利益率が改善し、売上総利益は前年同期比3億8千3百万円増加の72億1千4百万円となりました。営業利益につきましては、店舗経費の減少やグループ基幹システムに係る減価償却費の減少など、販管費が前年同期比4億9千4百万円減少したことから、前年同期比8億7千7百万円改善し、7億5千万円の黒字となりました。経常利益は、営業損益の黒字化や為替差損の減少を主因として、前年同期比9億4百万円改善の8億1千6百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、ブランド販売子会社に係る減損損失などの特別損失の計上があったものの、前年同期比6億1千6百万円増加の4億4千3百万円となりました。

#### [セグメント別業績]

##### (家具家庭用品事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比27.1%減少の120億7千1百万円となりました。巣ごもり需要の大幅な落ち込みや欧州景気低迷の影響、継続商品の一部失注などにより、OEM事業では国内外で売り上げが大きく減少しました。ブランド事業においても、ドイツのテーブルウェアブランド「Villeroy&Boch（ビレロイアンドボッホ）」等を取扱う(株)エッセンコーポレーションや「MINT（ミント）」などの家具・インテリアのネットショップの売り上げが、前年同期比減少しました。

セグメント利益については、売上総利益率の改善や販管費は減少したものの、売上高の減少を主因として、前年同期比1億8千5百万円減少の3億6千7百万円となりました。

(服飾雑貨事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比22.6%増加の100億5千9百万円となりました。外出・トラベル関連の旺盛な需要増を受け、関連商材の売上げが前年同期比大幅に回復しており、特にOEM事業において売上高を押し上げました。ブランド事業においても、ベルギーのプレミアム・カジュアルバッグブランド「Kipling (キプリング)」を販売する(株)L&Sコーポレーションの売上げが増加しましたが、ドイツのコンフォートシューズブランド「BIRKENSTOCK (ビルケンシュトック)」等を販売する(株)ベネクシーは、オリジナルブランドの開発や新ブランドの取り込みを進める事業再編の途上にあり、前年同期比減少となりました。

セグメント利益については、売上高の増加に加え、ブランド販売子会社での採算性向上などが寄与し、前年同期比7億5千7百万円増加の10億3百万円となりました。

(家電事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比1.7%増加の27億5千1百万円となりました。OEM事業では、上半期好調に推移した季節商品の売上げが減退したことを主因に、前年同期比減少に転じました。ブランド事業においては、海外向け販売が前年同期比伸び悩むなど、調理家電の売上げは苦戦を強いられましたが、主にドライヤーの売上げが好調に推移したことで理美容家電の売上げが伸長し、全体として前年同期比増加に転じました。なお、理美容家電・調理家電のブランド販売子会社(株)ゼリックコーポレーションは2023年4月1日付けで当社に吸収合併(簡易合併・略式合併)しております。

セグメント利益については、売上高の増加に加えて、売上総利益率の改善や販管費の削減により、前年同期比1億9千1百万円改善し、1億9千1百万円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億5千万円増加の200億2百万円となりました。

主な資産の変動は、「商品及び製品」が9億2百万円減少した一方、「現金及び預金」「投資有価証券」がそれぞれ4億4千1百万円、8億6千万円増加しております。

主な負債の変動は、「短期借入金」が7億4千2百万円減少しております。

主な純資産の変動は、「利益剰余金」「その他有価証券評価差額金」「為替換算調整勘定」がそれぞれ3億3千7百万円、5億8千5百万円、3億円増加しております。

この結果、自己資本比率は56.0%、1株当たり純資産は4,765円82銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、2023年10月31日付「2024年3月期第2四半期業績予想と実績の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました2024年3月期の通期連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日付で別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,481,380	4,923,096
受取手形	36,519	31,813
売掛金	4,318,432	4,437,037
契約資産	3,788	2,067
商品及び製品	5,568,378	4,666,074
仕掛品	33,371	69,757
原材料及び貯蔵品	165,684	243,658
前渡金	84,323	104,333
前払費用	156,664	165,268
その他	159,192	253,487
貸倒引当金	△6,554	△4,368
流動資産合計	15,001,180	14,892,227
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	961,571	868,041
機械装置及び運搬具(純額)	80,746	107,642
工具、器具及び備品(純額)	102,317	84,156
土地	561,367	561,367
リース資産(純額)	7,160	3,512
建設仮勘定	10,742	10,613
その他	52,426	27,643
有形固定資産合計	1,776,332	1,662,977
無形固定資産		
投資その他の資産	362,171	293,877
投資有価証券	1,850,314	2,710,441
長期貸付金	9,440	62
繰延税金資産	63,518	17,240
その他	632,340	462,014
貸倒引当金	△42,973	△36,310
投資その他の資産合計	2,512,640	3,153,448
固定資産合計	4,651,144	5,110,303
資産合計	19,652,324	20,002,531

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,817,025	1,728,345
短期借入金	1,742,069	1,000,000
1年内償還予定の社債	—	650,000
1年内返済予定の長期借入金	—	450,000
リース債務	39,200	10,114
未払金	768,721	695,695
未払費用	326,727	329,094
未払法人税等	136,628	134,300
契約負債	75,458	69,813
未払消費税等	150,991	95,307
賞与引当金	260,983	222,618
役員賞与引当金	8,327	8,850
その他	214,530	209,921
流動負債合計	5,540,662	5,604,060
固定負債		
社債	1,950,000	1,300,000
長期借入金	1,200,000	750,000
リース債務	17,512	18,887
繰延税金負債	183,003	358,995
再評価に係る繰延税金負債	48,964	48,964
役員退職慰労引当金	61,570	32,033
退職給付に係る負債	261,394	397,104
資産除去債務	176,173	147,571
その他	15,407	40,807
固定負債合計	3,914,026	3,094,363
負債合計	9,454,689	8,698,424
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,000,914	1,000,914
資本剰余金	692,170	687,929
利益剰余金	7,541,376	7,878,648
自己株式	△322,082	△415,864
株主資本合計	8,912,378	9,151,627
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	726,039	1,311,236
繰延ヘッジ損益	△67,160	△65,266
土地再評価差額金	110,945	110,945
為替換算調整勘定	400,300	701,190
その他の包括利益累計額合計	1,170,125	2,058,106
新株予約権	72,301	47,745
非支配株主持分	42,829	46,628
純資産合計	10,197,635	11,304,106
負債純資産合計	19,652,324	20,002,531

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	28,699,120	26,155,832
売上原価	21,868,521	18,941,708
売上総利益	6,830,599	7,214,124
販売費及び一般管理費		
販売費	1,543,335	1,498,440
一般管理費	5,415,030	4,965,679
販売費及び一般管理費合計	6,958,366	6,464,120
営業利益又は営業損失(△)	△127,767	750,003
営業外収益		
受取利息	15,278	31,000
受取配当金	45,675	48,413
助成金収入	23,708	6,422
その他	14,957	9,267
営業外収益合計	99,620	95,103
営業外費用		
支払利息	27,901	22,452
為替差損	29,339	3,450
その他	3,194	2,801
営業外費用合計	60,435	28,704
経常利益又は経常損失(△)	△88,582	816,403
特別利益		
固定資産売却益	1,266	6,782
投資有価証券売却益	33,003	—
特別利益合計	34,269	6,782
特別損失		
固定資産除却損	1,700	7,771
固定資産売却損	474	—
減損損失	—	101,894
賃貸借契約解約損	—	16,416
関係会社整理損	—	42,498
特別損失合計	2,174	168,581
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△56,487	654,604
法人税、住民税及び事業税	143,398	253,126
法人税等調整額	△31,299	△46,074
法人税等合計	112,098	207,052
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△168,586	447,551
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,958	3,798
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△172,544	443,753

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△168,586	447,551
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	103,398	585,196
繰延ヘッジ損益	△125,389	1,893
為替換算調整勘定	577,009	300,890
その他の包括利益合計	555,018	887,981
四半期包括利益	386,432	1,335,532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	382,474	1,331,734
非支配株主に係る四半期包括利益	3,958	3,798

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具家庭用品 事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
日本	11,527,141	6,822,858	2,049,132	20,399,132	1,016,410	21,415,542	—	21,415,542
中国	3,877,112	436,842	186,724	4,500,680	186,164	4,686,844	—	4,686,844
欧州	410,149	170,607	13,969	594,726	2,958	597,685	—	597,685
その他	750,818	775,676	454,766	1,981,261	720	1,981,981	—	1,981,981
顧客との契約から生じる収益	16,565,221	8,205,985	2,704,593	27,475,801	1,206,253	28,682,054	—	28,682,054
その他の収益	—	—	—	—	17,065	17,065	—	17,065
外部顧客への売上高	16,565,221	8,205,985	2,704,593	27,475,801	1,223,318	28,699,120	—	28,699,120
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	30	14	44	33,042	33,087	△33,087	—
計	16,565,221	8,206,015	2,704,608	27,475,845	1,256,361	28,732,207	△33,087	28,699,120
セグメント利益又は 損失(△)	553,344	246,598	△382,930	417,013	88,312	505,325	△633,092	△127,767

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおりません。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△633,092千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
- 4 売上高は顧客の仕向地を基礎とし、国または地域に分類しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具家庭用品 事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
日本	8,897,742	7,724,500	2,082,605	18,704,848	1,106,509	19,811,357	—	19,811,357
中国	2,440,796	764,498	331,591	3,536,885	136,341	3,673,227	—	3,673,227
欧州	202,994	198,646	23,721	425,362	13,719	439,082	—	439,082
その他	530,027	1,371,440	313,632	2,215,100	—	2,215,100	—	2,215,100
顧客との契約から生じ る収益	12,071,560	10,059,085	2,751,550	24,882,197	1,256,570	26,138,767	—	26,138,767
その他の収益	—	—	—	—	17,065	17,065	—	17,065
外部顧客への売上高	12,071,560	10,059,085	2,751,550	24,882,197	1,273,635	26,155,832	—	26,155,832
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,597	901	4,070	10,569	32,635	43,205	△43,205	—
計	12,077,157	10,059,987	2,755,621	24,892,767	1,306,271	26,199,038	△43,205	26,155,832
セグメント利益又は 損失(△)	367,661	1,003,871	△191,799	1,179,733	101,984	1,281,718	△531,714	750,003

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△531,714千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 売上高は顧客の仕向地を基礎とし、国または地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「家具家庭用品事業」セグメントおよび「服飾雑貨事業」セグメントにおいて、採算性が悪化している小売店舗の固定資産について、将来の回収可能性を検討した結果、減損処理を行うことが妥当であると判断し、減損損失を計上しました。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において「家具家庭用品事業」セグメントでは8,712千円、「服飾雑貨事業」セグメントでは93,181千円であります。